

シルバー日向岬

第 61 号
令和3年8月1日
編集発行

公益社団法人
日向市シルバー人材センター
〒883-0021 日向市大字財光寺847番地1
TEL (0982) 52-2200
FAX (0982) 52-3476

第10回 夏休み親子木工教室



理事長あいさつ



理事長
尾崎 光一

暑中お見舞い申し上げます。



令和三年度の定時総会が新型コロナウイルスの感染拡大防止要請の中で、一年続けて書面決議での開催となったことは残念ではありましたが、会員皆様のご協力をいただき無事終了することができました。

理事・監事役員三名につきましては、ご承認をいただき役員一同新たな気持ちでセンター運営と事業執行に取り組んで参ります。

さて、令和二年度の日向市シルバー人材センターの事業につきましては、新型コロナウイルスの影響で実績が元年度より四・四％減少しました。主なものは、公共施設等の閉鎖、イベント等の中止に伴うものです。

その中で、日向市よりお倉ヶ浜での検温業務の受注を受けました。コロナ禍でのサーフスポットでの検温業務ということで注目され、全国シルバー人材センター事業協会が月刊シルバー人材センター十一月号に掲載していただき全国的にセンターの宣伝になりました。引き続き本年も検温業務を行っております。

このような状況の中で、国は本年四月からの高年齢者雇用安定法の改正を行い企業における七〇歳までの雇用確保の努力義務を設けました。これら制度が浸透すれば入会される会員の年齢が上がり会員の確保が厳しくなるのではないかと危惧しております。

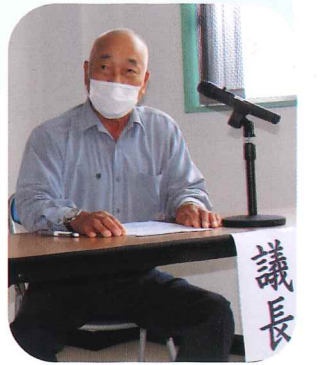
今後は、関係機関と連携しながら「就業機会の拡大」と「会員の拡大」、そしてボランティア活動など社会貢献活動にも積極的に取り組んで参りますのでよろしく願います。

結びに、まだまだ暑い日が続きますがコロナ感染予防と熱中症には十分気を付けて健康に留意されシルバー人材センター運営にご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

今年度の総会も、新型コロナウイルス感染症対策として書面による決議とし、シルバーワークショップでの開催となりました。書面決議の結果は次の通りです。

会員数	420人(令和3年5月29日現在)
第1号議案	令和2年度 事業報告 賛成 348人 反対 0人
第2号議案	令和2年度 決算 賛成 348人 反対 0人
第3号議案	定款の一部改正について 賛成 348人 反対 0人
第4号議案	役員を選任について 賛成 348人 反対 0人

令和3年度定時総会



永年会員表彰受賞者の皆さん、おめでとうございます。働く仲間感謝される方もあれば、ご家族からほめられる方も、本当に心地よい場面です。とても感動しました。まだまだ仕事を頑張るぞと、皆さん意欲満々！すばらしいことです。

20年会員表彰

人生百年時代と言われるこの頃、これからも共に頑張りましょう。おめでとうございます。働く仲間感謝される方もあれば、ご家族からほめられる方も、本当に心地よい場面です。とても感動しました。まだまだ仕事を頑張るぞと、皆さん意欲満々！すばらしいことです。

日知屋本郷B班 工藤 弘士
表彰ありがとうございます！元氣百才でがんばります。

富高A班 黒木 智子
この度、永年会員二十年の表彰を受け、大変うれしく思っております。二十年と言え、生まれた子供が成人を迎える年。良く頑張ったものだと自分ながら感心しております。ここまですべて続けたのも家族、皆様の温かい協力があればこそ、そして私を健康に生んでくれた親に対して感謝・感謝です。これからも他人に迷惑をかけないよう頑張りたいと思います。ありがとうございます。

財光寺E班 渡部 スナ子
アツと言う間の二十年間で、菜の花会に入って大正琴の演奏に歌や踊り等、施設訪問を楽しい仲間と出来た事、又事務局の支えがあったからです。感謝で一杯です。栄えある永年表彰有難うございました。

財光寺E班 福永 次男
時の流れの早さ、入会して二十年が来たようです。これも職員の方々の親切、優しさに感謝致します。これからも体調に気を付け務めます。よろしくお祈り致します。



10年会員表彰

財光寺D班 三輪 仁志
もう十年、また十年。氣力・体力いまだ衰えず。必要とされる限り、がんばりたいと思っております。

財光寺A班 佐藤 イツ子
この度は表彰していただきありがとうございます。あつという間の十年でした。入会して三、四年は色々な仕事をしました。今はそよ風会で小物など作って楽しんでます。これからも頑張ります。よろしくお祈り致します。

財光寺E班 前田 良子
いつの間にか十年の月日がたつたのです。私自身がびつくりです。一人暮らしの私にとつてシルバーに行かせてもらってほんとに心の癒しになっています。

財光寺E班 吉野 勝正
シルバー人材センターに入会して十年が過ぎました。私も八十歳を過ぎましたが楽しく仕事が出来た事に感謝しています。これからも身体に気を付けて仕事が出来たいと思っております。

皆様ありがとうございます。

財光寺E班 赤木 美重子
いつの間にか十年になった。シルバーの人たちは親切な人ばかりで、楽しく仕事ができ頑張れました。皆さんに感謝です。ありがとうございます。

新町・塩見班 鈴木 光夫
あつ！と言う間の十年間でした。年は取りたくないですね。でも元氣だから皆さんと過ごして来られたんです。これからスタートラインとしてシルバー人材センターの働き手として頑張っていきますので宜しくお願い致しますよ！

財光寺D班 川口 郷啓
皆さんのおかげで、頑張ることができました。これからも現役で頑張ります。

財光寺B班 古川 廣幸
入会後お客さんから作業依頼時に再指名される会員になる様にベテラン先輩の指導をいただきながら十年過ぎました。まだまだ先輩の域に達してませんが、健康に気を付けて頑張っていきます。ありがとうございます。

出来る限り続けていきたいと思えます。

5月28日(金)

日知屋枝郷A班 永田フジ子
平成二十二年に入会して、長いようで短かつたような気がします。色々な人達との出逢い人生最後のいい思い出に成りました。シルバーに入会して本当に良かったと思っております。事務局や会員の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。本当に有難う御座いました。

財光寺C班 花倉 修
入会以来、今日迄御指導頂いた方々へ感謝で一杯です。

新町・塩見班 黒木 スズ子
シルバー人材センターのおかげで多くの会員さんと出逢い又、楽しく仕事をさせて頂き有意義な十年間でした。感謝致します。今後も健康に気をつけて頑張りますので、よろしくお祈り致します。すばら



しい時計ありがとうございます。

財光寺E班 松本 邦弘
現役退職から早十年、シルバー人材センターに会員として登録、永年会員として表彰して頂き光栄に思っています。これから会員として終活活動を充実し、一日でも永く管理業務に頑張りたいと思っております。

日知屋本郷B班 黒田 ふみよ
会員になって早や十年、もう十年、表彰状を頂きありがとうございます。息子が褒められた一言。コロナ禍で大変な事多大ありますが良きメンバーに恵まれ、道の駅の従業員との少しの会話、利用者からの嬉しい言葉に励まされ、もう少し頑張りゆつくり歩んで行きたいと思っております。

富高B班 鈴木 洋子
あつという間に十年が過ぎました。たくさんの人達と知り合いになりました。楽しかったです。後半は余り仕事をしておりませんが、更新のたびに今回までと思いがながらも、不思議とみなさんと繋がっていたいと思っております。これからもよろしくお祈り致します。

日知屋本郷B班 椎葉 今朝四郎
まだまだ十年です。これからも頑張ります。

財光寺C班 八ヶ代えい子
十年：アツと言う間でした。ひたすら温泉の掃除でした。仕事させてもらい表彰なんて光栄です。ありがとうございます。これからも元気で頑張りたいです。

日知屋枝郷B班 木村 和吉
永年表彰ありがとうございます。入会して真夏時の公園塗装作業から始まり、八年間の管理の仕事を経験させてもらい、大変良い思い出となりました。これからも民謡で盛り上げながら、体力維持のためにも仕事を続けたいと考えています。

日知屋枝郷B班 加村 政文
十年表彰うれしいの一言です。私達のめざすのは、シルバー、いやゴールド、その先の全員プラチナ人材であります。

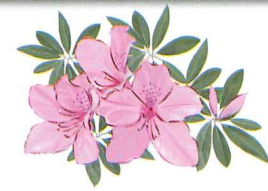
財光寺B班 倉橋 芳勝
永年表彰を受賞させて頂いたきありがとうございます。今後ともよろしくお祈り致します。

日知屋本郷A班 工藤 兼繁
十年、月日の経つのも早いものです。この間色々人生勉強しました。人との出会い新しい職種の経験。この経験を人生に生かしていきたいと思っております。

日知屋本郷B班 白石 慶市
記念品ありがとうございます。かわいい時計をみると、シルバー人材センター



新役員の皆様



どんな花ができるか、とても楽しみに参加しました。材料等はすべて準備されており、先生のご指導のもと、一本、二本、三本と、どうにかそれらしくきれいに仕上がりが大満足です。居間に飾り、毎日毎日ながめております。ありがとうございました。次回を楽しみにしております。

第二回「布花講座」に参加して
財光寺A班 林 峰



6/11(金)

第1回布花講座

(アートフラワー)



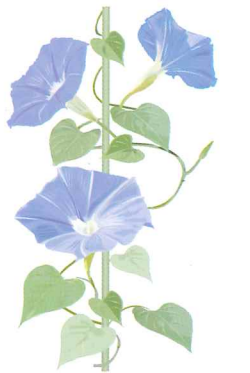
アートフラワー講座

講師 河野 加代子



ダリアの花材は同じでも、唯一無二の作品が出来る布で作るアートフラワー「布花講座」を開催しました。作る喜び、飾る楽しみ、贈答品として使える調度品。大半が初めての方でしたが、初心とは思えぬ個性ある作品が出来上がりました。健康寿命が長く、今後も明るく、笑顔で過ごす一助になれば幸いです。布花の持つ暖かさやワイヤーの動き等、最々知って頂きたいです。十一月には第二回目の講座を予定しています。多数の参加をお待ちしております。

華かんざし



第10回 8/1 (日)

夏休み親子木工教室



兄妹助け合って…

先生紹介



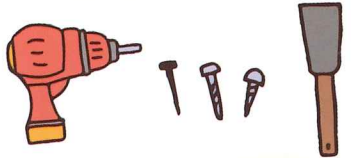
説明をしっかり聞いてね!



第10回 夏休み親子木工教室



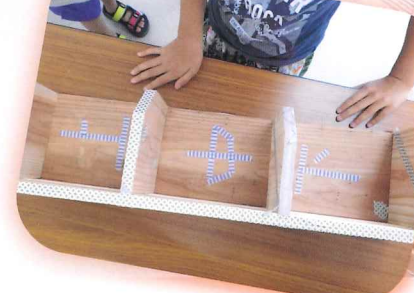
正座?!
ノールック打法?!



一生懸命作業中



先生も一生懸命お手伝い



こんな作品も!



7/8
(木)

県シ連 安全衛生研修会

(清武文化会館)



御安全に!!

東郷A班 岩田 広信

先日、理事長の尾崎さん以下三名の方々と宮崎市で行われた、安全衛生研修会に参加をさせて頂きまして大変に貴重な経験をさせて頂き誠に有難うございました。県下二十一ヶ所のセンターより七十名余の方々が参加されて居り、串間市民病院院長の江藤様の講話を聴講する機会を得まして、現在のコロナ状況、ワクチンの前と後他、熱中症対策等に、一、五時間余受講して参りました。コロナ対策では三密の回避、ワクチン接種、又熱中症につきましては水分補給と適量の塩分(梅干しで四〜五個/日)等、日頃から聞きなれた事ですが油断せず確りと対応する様とのことでした。梅雨も明け本格的な盛夏の日々となりますが、決して無理をせず遠慮せず休みを入れながら少しでも頑張っていきたいと思います。

最後になりましたが、標語入賞選考下さいました事務局の皆様方へお礼を申し上げます。ありがとうございました。



会員の部 優秀賞受賞!

会員の部 優秀賞

ヒヤリハットは皆で共有

明日へ繋ごう

無災害

公益社団法人 日向市シルバー人材センター 岩田 広信 様

就業現場あれこれ



事務所ものをぞいてみてください♪

3月 ひな人形を飾りました。 普段はそよ風会の作品を展示販売しております。



たまに「かわいいバルーンアート」がお出迎え



1/22(金) 日向高校フロンティア科のお二人。春からは大学へ進学されました。

令和2年12/22(月) ミニ門松寄贈



毎年十二月の「みなこんね朝市」は、ぜんざいのおもてなしやミニ門松の販売など、たくさんの方が楽しみにしていてくださるので、開催ができなかったのはとても残念でした。ミニ門松は平日事務所にて販売し、おかげさまで即完売いたしました。ありがとうございました。



事務所の門松 製作者 興梠満会員



1月4日(月) 安全祈願祭 大御神社



事務局だより

会員さん大募集中!

会員の皆さん、今年も1人1会員入会の活動を継続して行っております。一緒に働いてくれそうなお友達や近所さんはいらっしゃいませんか?是非お声をかけてみてください。

もちろん、会員の紹介がなくてもどなたでもご入会いただけます。事業所や個人宅、短時間から一日作業まで：色々な働き方ができます。また、仕事だけでなく、サークル活動やいろんな行事に参加して、楽しい仲間と楽しい時間を過ごしませんか?毎月「入会説明会」を開催しておりますので、是非一度足を運んでみてください。お問い合わせはお気軽に事務局へお電話ください。

令和3年6月末
現在の会員数
男性 266人
女性 158人
合計 424人



困った時は

シルバーへ!

シルバー人材センターでは
いろいろなお仕事を
承っています!

【屋外作業】

剪定・草刈・除草・タキロン張替
チラシ配布・ハチの巣駆除 …など

【屋内作業】

清掃・網戸の張替・簡単な大工仕事
…など

時間がなくてできない、どこに頼めばいいかわからない、そんな時はシルバー人材センターへお気軽にご相談ください。見積り無料!まずはお電話を!

事務局 ☎ 521-2200
受付は平日午前8時30分から
午後5時まで

会員ご逝去のおしらせ

後藤 道弘さん (73歳)
細島班 令和3年3月1日
心よりお悔やみを申し上げ、
ご冥福をお祈り致します。

ワクチン接種が

終わった皆さまへ



ワクチン接種を受けた人は、新型コロナウイルス感染症の発症を予防できると期待されていますが、他の人への感染をどの程度予防できるかはまだ分かっていません。また、ワクチン接種が徐々に進んでいく段階では、すぐに多くの人が予防接種を受けられるわけではなく、ワクチンを受けた人も受けていない人も、共に社会生活を営んでいくこととなります。このため、皆さんには感染予防対策を継続していただくようお願いいたします。

感染予防対策

- ・3つの密(密集・密接・密閉)の回避
- ・マスクの着用
- ・石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行 など



編集後記

皆さん、「シルバーの語源」をご存じですか?遡ること、昭和四十八年。当時の国鉄では敬老の日に向けて新たに「高齢者へのサービス」を考え、山手線等で高齢者の優先席を作ることにした。座席を新しくしたかったが、当時の国鉄は赤字で予算がなく「じやあ、せめてシートの色を変えよう」となったが、新しい生地を用意する時間の余裕もなかった。そこに座席を作る工場から「少しだけ残っている生地がある」と連絡があった。当時の新幹線に使用していた生地、その色がシルバーだった。「銀髪」という言葉が高齢者を連想させることもあり、名前は「シルバーシート」に決定。これをきっかけに全国の鉄道会社にシルバーシートの設置が広まり「シルバー」高齢者の認識が広まった、との説があります。

コロナ禍で色々な行事ができず、会報も2ページ減ってしまいましたが、「シルバー」と言えばみんな元気に活躍しているイメージがあります。これからも「シルバー人材センター」で一緒に輝きましょう! (K・M)

編集委員 ■事務局職員
河野 道代 甲斐 純子
堀田 栄子 黒木 順子